

海・山・川・大平原がおりなす 感動の大地・標津町 しべつ

広報 **しべつ** **1**

2015 (平成27年) Vol.575



ぼくたち、わたしたち 初めての年男・年女です!

今年は無(ひつじ)年。

本町の未成年生まれの方は414人(男194人、女220人)です。
(平成26年12月12日現在)

11月号で新年号の表紙を飾っていただける年男・年女の方を募集したところ、4人の方に応募をいただき、最高のスマイルで表紙を飾ってくれました。

左から山本蒼紫・木村悠人・三田村紗花・大石妃菜(敬称略)

無(ひつじ)は、普段群れをなして行動することから、家族の安泰や平和をもたらす縁起物とされています。

皆さまにとって良い年になりますように。

《はつめい》

町民の皆さま 新年あけましておめでとございませす。

希望に満ちた新春を皆さまとともに迎えできましてお慶び申し上げます。また、昨年中、町政各般にわたり皆さまのご理解・ご協力をいただきましたことに対しまして心よりお礼を申し上げます。

《昨年を振り返って》

さて、昨年を振り返ってみますと、国政は緊張の度を増す領土問題、集団的自衛権、拉致問題の新たな展開などの国際関係が大きくクローズアップされたほか、政治資金、政治活動が大きな問題となるなど、年末の解散総選挙を含め混沌の度を深めた一年でありました。

また、国民生活は、アベノミクスによる景気回復が期待されましたが、消費税のアップ、円安による輸入品の高騰などによる物価高により、まだまだ家計は厳しい状況下にありますし、年明けの暴風雪からはじまり、大規模な土砂災害、火山噴火、連続する大型台風など近年猛威を増す自然災害、そして危険ドラックが大きな社会問題になるなど、不安の渦中に置かれました。

そのような中で、本町におきましては大きな災禍に見舞われることなく推移したことに安堵しております。

本町の基幹産業につきましては、ホタテ漁はまずまずの水揚量となり、水揚額については高い単価に支えられ計画を大きく上回りましたが、不漁が続いている秋サケ漁は、当初予想を大きく下回り、対前年比58%の4,114トンと、昭和51年の水揚量4,111トンに次ぐ、38年振りとなる4,100トン台にとどまり、未曾有の危機に陥る大変深刻な結果となりました。この影響は、水産加工業、運輸等の関連産業にも

及んでおります。

酪農業につきましては、1番牧草が天候の安定等により収量的にも栄養価的にも「良」となったほか、2番牧草についても概ね「平年並み」となりました。

生乳生産量につきましては、一昨年の牧草やサイレージの栄養価不足などの影響から、目標を下回る対前年比1.3%減の64,

「年頭所感」



津津町長 金澤 瑛

しかし一方で、昨年スタートした「人口減少時代に挑戦する政策パッケージ」により、町民の皆さまのライフスタイルを支える施策を展開し、少しでも暮らしやすいまちづくりの環境づくりができたと考えております。

《新しい年を迎えて》

基幹産業の興亡は、町の盛衰に直結します。迎えた新年は、厳しい状況下にある基幹産業をはじめ地域経済の立て直しと住民生活の安定が、一刻の猶予を待たない喫緊の課題でありますので、特に秋

する政策パッケージ」を検証する中で、いつそこの推進と充実化を図る必要があります。

現在、国では「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を展開し、人口減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への過度の集中を是正し、国民一人ひとりが夢や希望を持ち、潤いある豊かな生活ができる地域社会の形成と、地域の特性を生かした多様な就業機会の創出を推し進めることとしております。

この地方版として策定する「市町村総合戦略」を、これまで展開してきた計画・施策と連動させながら積極的に推進していく所存であります。

町民の協働の力を結集し、かけがえのない郷土建設に新たな決意で取り組んでまいりますので、変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

《おわりに》

最後に、町民の皆さまのご健勝と本年が最良の年でありませすよう心からお祈り申し上げますとともに、所信の一端を申し上げます。新春のごあいさついたします。



の

し上げます

謹んで新春 ご挨拶を申

新年あけましておめでと
うございます。

平成27年の年頭にあたり、
議会を代表いたしましたして謹
んでごあいさつを申し上げます。

町民の皆さまにおかれま
しては、ご家族お揃いで希
望に満ちた輝かしい新春を
お迎えのことと心からお慶
び申し上げます。また、日ご
ろより、町政の発展と議会
運営に対して多くのご支援
とご協力をいただき、深く
感謝を申し上げます。

例年のことながら迎える
年が平穏で事件や事故、災
害のない、景気が安定し安
心した毎日が送れることを
皆さまとともに念願してお
ります。

昨年を振り返りますと、
国内においては長引くデフ
しからの早期脱却と持続的

な経済財政を図るためのい
わゆる「三本の矢」の効果が、
地域経済の隅々、個々の生
産者、生活者まで十分に行
き届くよつになるためには、
もう一段の施策と明るい経
済についてのより明確な見
通しが必要となっておりま
す。

その中で、政府の見解と
しては緩やかに回復してい
るとのことでありますが、
平成29年4月に消費税率
10%を予定しており、今後
の地方経済等の推移を注視
していかなければならない
と考えております。

世界に目を転じますと、
なかなか進展しない北方領
土問題をはじめ中国との尖
閣諸島の主権の問題、韓国・
北朝鮮・日本の3カ国が領
有権を主張する竹島問題な
ど、日本の領土をめぐる争
いが持ち上がっております。
その中で、我が国固有の
領土である北方領土がロシ
アに不当に奪われ、以来、期
待と落胆の中で70年が経過
しようとしております。こ
の間、北方領土返還要求運
動の原点の地である本町お
よび隣接地域は全国の先頭
に立ちこの運動を推進して
きたところであります。

しかしながら、今日、外
交交渉の長期化が避けられ
ない中であつて、高齢化に
よる元島民の減少傾向が顕
著であるとともに、残念な
がら北方領土問題に対する
国民の認識もいまだ薄いと
いった現実があります。

「年頭のご挨拶」



標津町 議会議長
田中 孝 幸

こうした中、よりいっそ
うの運動拡大と国民世論の
高揚を図ることを目的に、
昨年12月、東京都内で「ア
ピール行進」、「政府要請行
動」等を実施しており、今後
の進展に大きく期待するも
のです。

また、平成23年に発生した
東日本大震災の惨劇が、今で
も脳裏に焼きついておりま
すが、昨年は広島市の集中豪
雨や長野県と岐阜県にまた
がる御嶽山の噴火で多くの
犠牲者が出ております。
本町におきましては、こ

の東日本大震災等の教訓を
基に町民の皆さまの安心・
安全を確保するため、「新・
地域防災計画」として改定
した、(1)避難勧告、避難指
示基準の設定、(2)ゲリラ降
雨の監視、(3)津波堆積物調
査、(4)津波避難路計画の策
定、(5)津波避難に必要とな
るハード面の整備検討、(6)
防災教育・啓発活動などを
実践し、さらには、避難道路
や防雪柵の整
備を進めるこ
ととし、有事
の際の防策に
万全を期して
いるところで
あります。

次に、基幹
産業でありま
すが、酪農業
においては
春先から天候が比較的安定
し、牧草の生育は良く、サイ
レージ、乾燥草ともに概ね
「平年並み」となり、販売額
の合計では対前年比7.5%増
となりましたが、燃油や生
産資材費の高騰等で厳しい
農業経営を強いられており
ます。

一方、水産業につきまし
ては、秋サケ漁が平成20年
から不漁が続いており、特

に昨年は38年振りの約4千
トンと大変深刻な結果とな
りました。漁業者はもとよ
り漁業従事者や水産加工場
をはじめとする関連業種の
影響も心配され、さらには
TPP交渉は先行きが見え
ず、不安を抱えたまま新年
を迎える結果となりました。
今年こそ基幹産業である酪
農業、漁業ともに経営が安
定した年となり、地域経済
や景気の回復を心から願う
ものであります。

このように、目まぐるし
く変容する社会情勢の中、
本町においても人口減少問
題や福祉・医療・環境対策
など取り組むべき課題は山
積みしておりますが、この
課題を一つずつ解決し町民
の皆さまとともに明るく住
みよいまちづくりをめざし
て行く所存でございます。
今春は町議会議員の改選
の年に当たります。

これまでにお寄せいただ
いたご指導ご協力に感謝申
し上げますとともに、新議
会に向けて格別のご指導ご
鞭撻をお願い申し上げます。
結びに町民の皆さまのご
健勝とご多幸を心から祈
念申し上げ、新春のごあい
さつといたします。

平成26年度町表彰式

郷土の発展に貢献

功績をたたえて!!



本町における自治・経済・福祉・教育文化など各分野で町の振興発展に貢献のあった方、他の模範になつて居る方などの功績をたたえる「平成26年度標津町表彰式」が、12月8日、生涯学習センターあすばるで行われました。

式典では、初めに参会者全員で国・町歌斉唱と本町の礎を築いた先人に対し黙とうが行われ、金澤町長が「本日表彰を受けられる皆さまのご功績は、等しく町民の模範とされるものであり、あらためて衷心より感謝申し上げます」と式辞を述べました。

その後、功労賞3人、奨励賞2団体、善行賞1人、地域貢献賞2団体、感謝状贈呈2団体の方々の功績と受賞内容が紹介され、金澤町長から表彰状と記念品が一人ひとりに手渡されました。

祝辞では、田中根室振興局長、田中町議会議長が受賞者の功労をねぎらった後、受賞者を代表して橋場俊一さんが「これからそれぞれの分野で課せられた役回りにまい進したい」と謝辞を述べました。本年度の表彰を受賞された方々の功績などをご紹介します。

教育文化功労賞

橋場 俊一さん

(71歳・茶志骨パイロット)



昭和60年から平成15年まで18年の永きにわたり標津町教育委員会委員を務められ、豊富な経験と幅広い見識を生かし、学校教育・社会教育等の推進に尽くされました。

またこの間、委員長職務は委員長の要職を担い、同委員会の円滑な運営にその手腕を発揮され、教育文化の振興発展に大きな功績を残されました。



自治活動功労賞

土井 裕さん

(70歳・共栄旭町)



昭和59年から平成24年まで28年の永きにわたり町内会長、地区連合町内会長として自治会組織の運営に尽くされました。

この間、さまざまなる事業・活動を実践され、自治会組織の活性化と強化に多大な貢献をされました。また、平成18年からは標津町町内会連絡協議会副会長として、地域の自治会組織の育成強化に尽力されました。



新井田

正さん

(70歳・住吉町)



平成元年から平成21年までの20年余の永きにわたり、町内会長として自治会組織の運営に尽くされました。

この間、さまざまな事業・活動を実践され、自治会組織の活性化と強化に多大な貢献をされました。

産業奨励賞

株式会社篠田興業

(代表取締役 篠田静男さん)

道路に刻む「溝」と走行する「車のタイヤ」を利用した音楽を奏でる「メロディーロード」を開発し、町内のみならず国内外に展開し、観光振興と交通安全

の啓蒙に寄与されました。

また、東日本大震災の際には、いち早く非常用食料の提供、仮設風呂設置、植樹事業などを行い、復興支援に尽力されており、その活動を奨励するとともに、今後ますますのご活躍を期待し、産業奨励賞が贈られました。



丸和信和建設株式会社

(代表取締役 田村正範さん)

地域資源の「鮭」を原料とし、つまみを最大限に引き出すため、熟練の技を要する手火山づくりの技術を生かして作られた「鮭節」の製造法を確立し、全国に販売展開するなど、地産地消の推進や地域の雇用確保に多大な貢献をされました。

その活動を奨励すると

もに、今後ますますのご活躍を期待し、産業奨励賞が贈られました。



善行賞

池田勝彦さん

(73歳・伊茶仁)



標津町交通安全指導員として昭和55年から平成25年までの33年の永きにわたり、地域における交通安全活動や各期別運動の街頭啓発などに積極的に参加され、交通安全思想の普及啓発活動に多大な貢献をされました。

また、平成7年からは同指導員協議会会長として、組織の活性化と強化に尽力されました。

地域貢献賞

標津漁業協同組合漁船漁業部会

(部会長 平井敏雄さん)

平成12年から毎年(15年間)、資源保護や生産活動に対する町民の深い理解に対し、感謝の念をもって町内全世帯にホタテの無料配布を続けられ、本町の地域振興に大きく貢献されました。



標津町水産加工振興協会

(会長 神内正昭さん)

平成10年から毎年(17年間)、食の安心安全や地場産品に対する町民の深い理

解に対し、感謝の念をもつて町内各学校にイクラ給食の提供を続けられ、本町の地域振興に大きく貢献されました。

※毎年、被表彰者選考委員会において、表彰される方々を選考していき、表彰を望まない方が、表彰を望まない方の善行(ゴミ拾いやボランティアなど)について、選考委員会において敬意が表されています。

町税の納期限内完納者ご紹介

平成25年度まで、町税を納期限内に完納された方々をご紹介します。

◆60年間完納者(2人)

【標津】

▽近藤儀之進

【川北】
▽森本 政好

【浜古多糖】
▽坂口 宗光

【薫別】
▽工藤 盛美
【崎無異】
▽片山 豊彦

【西北標津】
▽行田 晋市
▽田中 嘉
▽塚田八重子

【川北】
▽井南よう子
▽久保 義広
▽中村 松江
▽宮川 典久

◆50年間完納者(13人)

◆40年間完納者(26人)

◆30年間完納者(33人)

◆20年間完納者(35人)

【標津】
▽近藤 清治

【標津】
▽岡野 浩二
▽岡部 弘

【標津】
▽奥 雅彦
▽大場 良助

【標津】
▽赤塚 敬子
▽岡部 基浩

【川北】
▽吉田 龍一

【標津】
▽金田 功
▽金田 悦子

【標津】
▽小林 譲治
▽小林みつ子

【標津】
▽金田 秀
▽中野 満

【南川北】
▽小山内國寶

【標津】
▽小林 譲治
▽小林みつ子

【標津】
▽奥 雅彦
▽大場 良助

【南古多糖】
▽田村 憲夫

【北川北】
▽河島恵美子
▽櫛谷 祥司

【西川北】
▽森井 登

【標津】
▽岡野 浩二
▽岡部 弘

【標津】
▽奥 雅彦
▽大場 良助

【西古多糖】
▽吉田 孝一
▽吉田 榮

【茶志骨】
▽竹野 邦寿
▽目黒 美博

【北川北】
▽下山 一夫
▽田畑 寛

【川北】
▽草野藤吾郎
▽木庭 繁男

【川北】
▽池田 光義
▽小田嶋亨悦

【浜古多糖】
▽森岡 亨

【茶志骨パイロット】
▽佐藤 眞代
▽田中 美和

【北標津】
▽大桃 幸男

【茶志骨】
▽高橋 義一

【茶志骨】
▽櫻井 勝美
▽成田 昭

【標津】
▽赤塚 敬子
▽岡部 基浩

【崎無異】
▽加瀬はつゑ
▽中村 正見

【西北標津】
▽高橋 道治

【茶志骨パイロット】
▽大石 正一

【東川北】
▽古瀬 幹士
▽宮川 光

【標津】
▽赤塚 敬子
▽岡部 基浩

【上古多糖】
▽佐藤 則子

【茶志骨】
▽匂坂 勝郎

【茶志骨パイロット】
▽上田 幸子
▽佐藤 富雄

【南川北】
▽井関 豊
▽大屋 知行

【標津】
▽赤塚 敬子
▽岡部 基浩

【北古多糖】
▽小林キヨ子
▽小林千奈美

【茶志骨パイロット】
▽更谷 直市

【東浜町】
▽木村 薫

【西川北】
▽今井 和善

【標津】
▽赤塚 敬子
▽岡部 基浩

【上古多糖】
▽佐々木則夫

【新古多糖】
▽星 源太郎

【伊茶仁】
▽吉田清一郎

【北標津】
▽伊藤富士子
▽大桃 悦子

【標津】
▽赤塚 敬子
▽岡部 基浩

【北古多糖】
▽小林キヨ子
▽小林千奈美

【上古多糖】
▽小原 稔雄

【忠類】
▽田中 利

【北標津】
▽伊藤富士子
▽大桃 悦子

【標津】
▽赤塚 敬子
▽岡部 基浩

【北古多糖】
▽小林キヨ子
▽小林千奈美

※【】は地区名、敬称略

「人口減少時代に挑戦する政策パッケージ」の進捗状況

町では、まちづくりの基本計画「ふるさと新生プラン・ステップⅡ」の充実・強化を図り政策投入をより効果的に行うため、ライフサイクルを支える政策をひとまとめ（パッケージ）にして町民の皆さまへサービスを提供しています。

12月号に引き続き、数値でお示しできる事業の進捗状況をお知らせします。

人口減少時代に挑戦する政策パッケージ（20事業）

1. 子宝・子育ての政策

- ① 出産祝い金の給付
- ② 標津こども園の開設
- ③ 幼稚園使用料の無料化
- ④ 通学合宿の地区拡大
- ⑤ 中学生までの医療費助成

2. 高校・定住・暮らし・協働の政策

- ⑥ 標津高校存置対策の継続
- ⑦ 住宅取得支援
- ⑧ 住宅リフォーム支援
- ⑨ ごみの祝日収集実施
- ⑩ 地域との連携強化

3. 健康・福祉・防災の政策

- ⑪ 介護福祉関係施設の建設
- ⑫ 高齢者等の除雪支援充実
- ⑬ 尿試験紙の全戸配布
- ⑭ 避難道路・防雪柵の整備
- ⑮ 新・地域防災計画の実践

4. 農業・水産業・起業・環境の政策

- ⑯ 新しい農業経営者づくり
- ⑰ 標津ブランドづくり
- ⑱ 標津川の環境保全など
- ⑲ 起業支援補助の拡充
- ⑳ 再生可能エネルギーの活用など

ライフサイクル	事業番号	事業名	11月末までの進捗状況
1. 子宝・子育ての政策	①	出産祝い金の支給(1月開始)	26件、330万円の支給
	③	幼稚園使用料の無料化	現在、対象園児59人の使用料を無料化
	⑤	中学生までの医療費助成	対象者全721人に対し受給者証を交付 医療費助成実績は、 ①現金給付(4～11月診療分) ・55件、216,974円 ②現物給付(4～9月診療分のみ) ・3,487件、5,829,467円 ※現物給付とは、受診の際に受給者証を提示することにより、助成額を差し引いた金額のみ負担いただく仕組みのものです ※現物給付の10月分以降は今後請求となります
2. 高校・定住・暮らし・協働の政策	⑥	標津高校存置対策の継続	通学費の助成～延べ600人、5,889,415円 恵盟寮利用者助成～延べ136人、629,340円
	⑦	住宅取得支援	新築～13件、2,690万円の補助金交付決定 中古住宅取得～2件、56万円の補助金交付決定
	⑧	住宅リフォーム支援	30件、807万円の補助金交付決定
	⑨	ごみの祝日収集実施	祝日収集実施中
3. 健康・福祉・防災の政策	⑬	尿試験紙の全戸配布	4月末に全世帯2,200戸へ配布
4. 農業・水産業・起業・環境の政策	⑲	起業支援補助の拡充	1件、200万円の補助金交付決定

問合せ先 企画政策課 ☎82-2131 (内線113、114)



表現力・創造力豊かな子どもを育てために 造形まつりを開催

町教育研究所（所長：戸田秀数校長）では、11月13日～19日まで、生涯学習センターあすばるで「第44回標津町造形まつり」を開催しました。

期間中、会場には素晴らしい作品が所狭しと展示され、子どもたちや保護者らが鑑賞に訪れました。中でもひとときわ関心を集めたのは、齋藤教諭（標津中）が制作したカリカリウス遺跡での古代の暮らしのようすがリアルに再現されたジオラマで、みんな興味津々。

また、「この作品すごい！」と思った相手に感想を届ける「いいところポスト」前では、思い思いの言葉をつづったカードを投函する子どもの姿が見られました。

ジオラマ「伊茶仁カリカリウス遺跡」は大人気

全国よりすぐりの特産品の中から神内商店の “鮭とチーズのミルフィーユ”が最高賞を受賞

全国商工会連合会では、むらおこし事業や全国展開支援事業などで開発された優れた地域特産品を全国に広く紹介する機会として、昭和63年から毎年「むらおこし特産品コンテスト」を開催しています。

その本年度受賞特産品の発表と受賞式が、11月20日、東京都で行われ、エントリー98品目の中から(株)マ印神内商店(神内正昭社長)の“鮭とチーズのミルフィーユ”が最高賞の経済産業大臣賞を受賞しました。

同コンテストの安島審査委員長は「パッケージが斬新。2つのコラボが“何だろう”と思わせる」と評価。受賞式に出席した神内専務は「付加価値ある高次加工品作りにまい進し、雇用継続につなげたい」と話してくれました。



岩井政務官から神内専務（左）へ賞状が授与



町長を囲み活発な交流が行われました

町内各産業の若手有志が町長を囲み交流

「標津町若手有志で語る会2014～金澤町長を囲んで～」が、11月26日にS K研究会（出口亮会長）の主催により、しのだ食堂で行われました。

同会は、町内各産業の若手有志が今後のまちづくりや子育て、雇用などについて町長を囲み語り合うもので、3年前から毎年行われています。

漁業、農業、商業などから集まった46人は、金澤町長からまちづくりへの思いや今後の方向性などの話と、山崎企画政策課長から政策パッケージの推進状況とこれからの見通しに関する説明を聞き、まちの近未来を担う若手として気持ちを引き締めるとともに、今後に繋がる活発な交流を行いました。

我が青春歌鑑賞会の取り組みを発表し 商工会女性部が主張発表北海道大会で優勝

町商工会女性部（西山都子部長）主催の住民チャリティイベント「我が青春歌鑑賞会」が、11月22日に生涯学習センターあすばるで開かれました。

会場では、ラボラバンドによる60～70年代のヒット曲の生演奏が行われ、約200人の参加者が青春時代を懐かしみながら楽しいひとときを過ごしました。

また、11月27日に札幌市で開催された「商工会女性部主張発表北海道大会」において、同イベントに関する長年の取り組みを西山部長が発表し、見事優勝。

本年7月に開催の「東北六県・北海道商工会女性部主張発表ブロック大会」への出場を決めました。



地域活性化への取り組みを西山部長が発表



シュプレヒコールを行いながら銀座を行進

北方領土返還要求運動への参加を呼びかけ 東京の街を返還アピール行進

北方領土問題の早期解決に向け、世論を高めるためアピール行進を行う、北方領土返還要求中央アピール行動が、根室管内1市4町で構成される北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会(長谷川俊輔会長)の主催により、12月1日、東京都で行われました。

今年で9回目となるこの取り組みに、根室管内各首長をはじめ約500人が参加し、銀座を行進。

今回から、元島民3世・4世の参加者が隊列前方でシュプレヒコールを行い、本町から参加した千島連盟標津支部所属の山崎英樹さんと阿部一臣さんが選ばれ、返還への思いを力強く呼びかけました。

漁業者と農業者の心意気! 安全・安心なホタテとバターを町民に還元

今年も標津漁協漁船漁業部会(平井敏雄部会長)とJAしべつ(今井和善代表理事組合長)のご厚意により、12月3日、ホタテ2kg相当とバター2箱(400g)が、各町内会の協力を得て生産者を除く町内全世帯へ無料で贈られました。

この無料配布は、資源保護や生産活動への町民の深い理解に対し感謝の意を込めて毎年行われており、今年でホタテは19回目、バターは25回目を数えます。

水揚げされたばかりの新鮮なホタテと、全国的に現在品薄となっている貴重なバターの配布に、町民からはお礼の言葉が数多く寄せられていました。



一つひとつ心を込めて袋詰めを行いました



新鮮で格安な海産物が盛りだくさん

掘り出し物が盛りだくさん 水産加工品まつりで海産物を格安提供

「第16回標津町水産加工品まつり」(町水産加工振興協会主催)が、12月7日、文化ホールを会場に開かれました。

町内の水産加工品会社など6社が出店し、新巻鮭やイクラ、ホタテ、カニ、タコ、イカ、カレイなど、標津前浜産の新鮮な海産物や、町内で生産された安全・安心な水産加工品が大特価で販売されました。

また、会場には船上一本メのPRコーナーや、商品の地方発送コーナーも設けられたほか、町加工体験センターによるテストマーケティングも実施され、町内外から多くの人々が来場し商品を買求める姿が見られました。

滝本新一さんが藍綬褒章を受章

平成26年秋の褒章で藍綬褒章を受章した滝本新一さん(東川北)への褒章伝達式が、12月8日、生涯学習センターあすばるで行われ、金澤町長立ち会いの下、田中根室振興局長から章記と褒章が手渡されました。

滝本さんは、酪農業に従事する傍ら、昭和40年~平成22年まで農林業センサスの調査員を10回務めたほか、国勢調査や住宅統計調査などの各種統計調査の調査員として多年にわたり従事されています。

国の施策の基礎資料となる統計調査の調査員として、永年尽力された功績に対し贈られました。



章記を手にする滝本さん(中央)

標津町国民健康保険からのお知らせ

■国民健康保険（以下「国保」）について

1 国保が使えない場合

次のようなときに医療機関などを受診した場合は、国保が使えず医療費の全額自己負担や、国保の給付が制限される場合があります。

①病気とみなされないもの

・人間ドッグ ・予防接種 ・歯列矯正 ・美容整形 など

②業務上のけがや病気

・業務上のけがや病気の医療費は、雇用主負担となり労災保険の対象となります

③国保の給付が制限される時

・故意の事故・けんかや泥酔などによる傷病・医師などの指示に従わなかったとき など



2 国保の資格を取得または喪失したときは、早めに住民生活課窓口へ届出ください

①国保を取得したとき

届出に必要なもの

・ほかの市町村から転入したとき	・ほかの市町村の転出証明書など
・職場の健康保険を喪失したとき	・職場の健康保険を喪失した証明書
・職場の健康保険の被扶養者から外れたとき	・被扶養者でない理由の証明書

②国保を喪失したとき

届出に必要なもの

・ほかの市町村に転出するとき	・保険証
・職場の健康保険を取得したとき	・職場の健康保険の保険証
・職場の健康保険の被扶養者になったとき	・国保の保険証

③その他

届出に必要なもの

・標津町内で住所が変わったとき	・国保の保険証
・世帯主や氏名が変わったとき	
・世帯分離や世帯合併したとき	



※このほかに申請などがある場合は印鑑が必要です。(児童手当や乳幼児医療制度など)

3 保険証の再交付について

保険証を紛失したときや汚れて使用できなくなった場合は、再交付の申請が必要です。印鑑をご持参のうえ住民生活課窓口へお越しください。



問合先 住民生活課 国民健康保険担当 ☎82-2131 (内線130、134、136)

後期高齢者医療制度のお知らせ

■高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が支給されます。

対象となる方には、1月中に申請のご案内をしますので、住民生活課窓口で手続きされますようお願いいたします。

○後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。

○支給額が500円以下の場合には支給されません。

◆ 自己負担限度額

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区 分	自己負担額の合計の基準額	
3割	現役並み所得者	67万円	
1割	— 一般	56万円	
	住民税非課税世帯	区分Ⅱ（※1）	31万円
		区分Ⅰ（※2）	19万円

※1 世帯全員が住民税非課税である方

※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合その受給額が80万円以下）、または老齢福祉年金を受給している方

■医療費通知の送付を希望される方へ

北海道後期高齢者医療広域連合では、発行を希望される方を対象に、医療費を半年ごとにまとめた医療費通知を送付しています。

今回の発行は、平成27年3月末（平成26年7～12月診療分）です。

◆ 新たに発行をご希望の方はご連絡ください

新たに医療費通知の発行を希望される方は、下記問い合わせ先へご連絡ください。

○すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方には、継続して発行しますので再度のご連絡は必要ありません。

○この通知を受け取られたことにより、申請などの手続きをされる必要はありません。

※この通知は確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。

■健康診査（健診）を受けましょう!!

皆さまの健康を守るため、後期高齢者医療広域連合では健康診査費用を補助しています。まだ健診を受けていない方は、ぜひ受けることをお勧めします。

問合先 住民生活課 医療給付担当 ☎82-2131（内線130、134、136）

税務課
からの
お知らせ

平成27年4月から軽自動車税の税額が変わります! 軽自動車(四輪乗用自家用車)は7,200円から10,800円に

平成25年度の地方税法の改正により、二輪車などや軽自動車を持つ人が納める軽自動車税が昭和55年以来、車種区分ごとに大幅に見直され、本年4月から次のとおり税額が改正されます。

また、軽四輪などの釧路ナンバー車両は、自動車税と同様にグリーン化税制を進めるため、平成28年度以降、新規登録から13年を超えるものは新税額に概ね20%増額されます。

※自動車税のグリーン化税制とは? : 環境性能の優れた自動車の税負担を軽減し、一定の期間経過した自動車について税負担を重くすることで、環境性能の良い自動車を普及していこうとするものです。

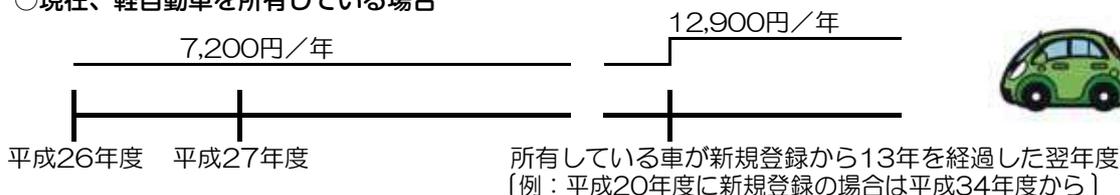
1. 軽自動車税額一覧

車種区分	現行の年税額	改正後の年税額					
		平成27年度	平成28年度以降				
原動機付自転車	50cc以下	1,000円	2,000円				
	50cc超~90cc以下	1,200円	2,000円				
	90cc超~125cc以下	1,600円	2,400円				
	ミニカー	2,500円	3,700円				
小型特殊自動車	農耕作業用のもの	1,600円	2,400円				
	その他のもの(フォークリフトなど)	4,700円	5,900円				
軽二輪(125cc超~250cc以下)	2,400円	3,600円					
小型二輪(250cc超)	4,000円	6,000円					
専ら雪上を走行するもの(スノーモービル)	2,400円	3,600円					
軽自動車(四輪以上)	三輪	3,100円	3,900円	※1 ※2 ※3	※1 ※2 ※3		
	乗用	営業用	5,500円			6,900円	4,600円
		自家用	7,200円			10,800円	8,200円
	貨物用	営業用	3,000円			3,800円	4,500円
		自家用	4,000円			5,000円	6,000円
	※1 平成27年3月末までに新規登録した車は、平成27年度以降も「現行年税額」適用 ※2 平成27年4月1日以降に新規登録した車は、「改定後年税額」適用 (平成27年4月1日に登録の場合は平成27年度より適用されます) ※3 平成28年度以降に、新規登録日(初年度検査年月)から13年経過した軽自動車は、翌年度から「改定後年税額(平成28年度以降)」適用						

※使用していない軽自動車などをお持ちの方は、平成27年3月31日までに廃車手続きを行ってください。

2. 軽自動車税の税負担の変化(自家用・乗用の例)

○現在、軽自動車を所有している場合



○平成27年4月以降に新車を購入(登録)した場合



○平成27年4月以降に中古車に買い換えた場合



納税相談はお気軽に税務課へ ☎82-2131 (内線108、109、120)

玄関先の除雪をお願いします



除雪作業では、玄関や道路の出入り口に雪が残ってしまう場合があります。各ご家庭の皆さまのご協力をお願いします。

道路に雪を出したり物を置かないようにしてください



除雪した後に道路へ雪を出すと、道路が凸凹になったり道幅が狭くなります。雪を捨てる時は、町指定の雪捨て場に運んでください。

除雪車に近づかないようにしてください



除雪は大変危険な作業です。作業中は決して近づかないようにお願いします。特にお子さんは注意してください。

路上駐車はやめましょう



路上駐車は除雪の妨げとなるだけでなく、火災や救急などの非常時は人命にも関わりますので、絶対にやめてください。

屋根からの落雪に注意しましょう



屋根からの落雪による事故には、十分に気を付けてください。特に雪下ろしには注意が必要です。

除雪へのご理解とご協力をお願いします

～国道・道道の通行止め情報はこちら～
根北峠などのカメラ画像も見られます

北海道 道路情報 検索



ケータイ・スマホからはこちら

URL : <http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp>

町道の除雪に関するお問い合わせは、
建設水道課 土木維持担当
☎82-2131 (内線222)

スポーツは 心のビタミン

健康 いちばん



標津町総合体育館

☎82-3112

今年こそ 運動・スポーツを 習慣づけよう

新年、あけましておめでとうございます。

おいしいものを食べた
り飲んだりする機会が増
えるこの時期に、体に脂肪
を蓄積した方も多いので
はないでしょうか？

「一年の計は元日にあ
り」というように、今年こ
そは、少しずつでも構わな
いと思います。体を動かす
ことを、毎日の日課にし
て、健康に暮らしてみま
せんか？

ノルディックポールを レンタルしています

通常のウォーキングよ
りも運動効果が高いノル
ディックウォーキングで
すが、冬の市街地での
ウォーキングには、安全対
策（転倒防止など）にも
ポールが役立ちます。

現在、総合体育館では、
40組のノルディックポー
ルを無料で貸し出しして
いますので、お気軽にお問
い合わせください。

スノーシューを レンタルしています

スノーシューとは、長靴
などに装着し雪の上を自
在に歩き回れる、昔のカン
ジキのようなものです。

スノーシューの特徴

①歩くのが簡単!!

かかどが固定されてい
ないので、普段のように歩
けます。



②斜面に強い!!

滑り止めのスパイクがあ
り、ストックも利用すると
斜面を登ることもできます。



現在、総合体育館では30
組のスノーシュー（ポー
ル付）を無料で貸し出し

ていますので、お気軽にお
問い合わせください。

トレーニングルームを ご利用ください!

総合体育館2階のトレー
ニングルームには、5台の
有酸素マシンとエアロバイ
ク1台が設置されていま
す。

トレーニングルームでの
運動は、足元が悪い時・風
が強い時の転倒や、暗い夜
間の交通事故などの心配も
ありません。

冬期間の月々土曜日は午
後10時まで、日曜日は午後
5時まで開放していますの
で、ぜひご利用ください。

また、毎月1回、体組成
計からチェックデーを午
前10時から午後6時から
の2回実施していますの
で、自身の健康管理のため
に参加されてはいかがでしょうか。

本年度の開催日は、12月

16日(火)、1

月15日(木)、

2月13日

(金)、3月13
日(金)です。



スケートリンクで 元気な体づくりを

北海道の寒くて長い冬
が始まりました。

本町には、標津と川北
の2カ所にスケートリン
クがあり、一般開放のほか
保・幼・小・中学校の授
業やスケート少年団活動
などに有効活用されてい
ます。

皆さまもご存じの元オ
リンピック選手、大菅小百
合さんもこのリンクで練
習を積んでいました。

暖かい家や体育館など、
屋内だけで遊ぶのではな
く、友達や家族と一緒に、
北海道の冬のスポーツで
あるスケートで、寒さに負
けない元気で丈夫な体づ
くりをしてみませんか？

初心者スケート教室

期日

1月17日(土)・24日(土)

対象 6歳児

場所・時間

川北リンク

13時～14時

標津リンク

14時30分～15時



産業廃棄物の適正処理をお願いします!!

産業廃棄物（産廃）は事業活動に伴って排出される廃棄物（ごみ）のことで、家庭から出る一般廃棄物（一廃）と違い、現在町内では処理することができません。処分場などで発見され、適正な処分のために経費・時間がかかるケースが増えています。産業廃棄物は専門の処分業者に依頼するなど適正な処理をお願いします。



「がれき類」や「農業用ビニール」、「漁網」、「医薬品」なども産廃です。
不明な場合は、下記へお問い合わせください。



ごみの出し方や分別方法など、各種お問い合わせは・・・

住民生活課 環境衛生担当 ☎82-2131（内線126、131）

ホームページにも「ごみの分別一覧表」を掲載しています。

<http://www.shibetsutown.jp/life/>

● 災害時の備えは万全ですか？ Vol.28 ●

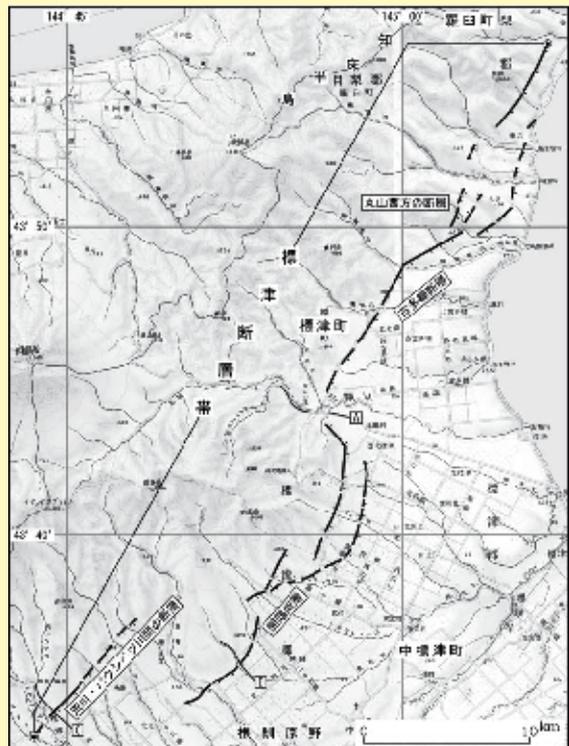
11月22日午後10時過ぎに、長野オリンピックでスキー競技が盛んに行われた長野県白馬村を震源とするマグニチュード6.7の地震が発生しました。

この付近は、新潟・神戸歪集中帯と呼ばれる岩盤の変形が蓄積しやすい領域であり、歴史的にも数多くの地震で被害が発生してきました。

これらの地震の多くは、内陸の「活断層」と呼ばれる岩盤と岩盤の境目で発生しており、プレート境界の海溝で発生した十勝沖地震や東北地方太平洋沖地震（いわゆる3.11）とは趣が異なります。

標津町付近にも「標津断層帯」と呼ばれる幾重にも連なった活断層群があります。ここでは、先月長野で発生した地震の30倍以上のエネルギーとなるマグニチュード7.7以上の地震が起きる可能性があるとして、地震調査研究推進本部地震調査委員会で発表しています。

標津断層帯から居住地までの距離が短いため、緊急地震速報が間に合わないことが十分考えられます。普段から、活断層の近くに暮らしていることを認識し、非常持ち出し品のチェックなど、日ごろから対策を行ってください。



A-C: 反村活断層性活断層帯 (文獻記)
M: 新燃噴の北東端と南西端
等厚の地盤傾斜線 ②、④に基づく
基図は国土院発行数値地図200000「標準」(80)を使用

地震調査研究推進本部「標津断層帯の長期評価」より

http://www.jishin.go.jp/main/chousa/05apr_shibetsu/index.htm

問合せ先 住民生活課 防災担当 ☎82-2131（内線126）

災害時に備え各種団体との協定が締結されました

町では大規模災害の発生に備え、次のとおり3団体と災害発生時の協力に関する協定を締結しました。

① 「緊急時における輸送業務に関する協定」

11月25日、町と一般財団法人釧根地区トラック協会中標津支部（篠田巖支部長）は、「緊急時における輸送業務に関する協定」に調印し、協定書を取り交わしました。

この協定は災害発生時における緊急輸送業務の手続きなどを定めたものであり、緊急時に円滑・組織的な輸送を効率的に行うことが期待されます。

トラック輸送は救援物資など災害時の物資輸送の多くを担っており、同協会は平成9年1月に、道から指定地方公共機関に指定されています。



② 「緊急時における災害時協力協定」

11月27日、町と一般財団法人北海道電気保安協会（大内全理事長）は、「緊急時における災害時協力協定」に調印し、協定書を取り交わしました。

この協定は、大規模災害などの発生時に、公共施設の電力復旧や調査など、迅速かつ円滑な災害復旧を行うことを目的に締結されました。

本協定の締結により、大規模災害時の公共施設電気復旧に対する、より一層の協力体制が確保されます。



③ 「災害時における石油類燃料の供給等に関する協定」

11月28日、町と釧根地方石油業協同組合（四十物祐吉理事長）は、「災害時における石油類燃料の供給等に関する協定」に調印し、協定書を取り交わしました。

この協定は災害時における緊急車両・避難施設・災害対応にあたる公用車への優先燃料供給などを定めたものです。

災害時に各種燃料の供給は必要不可欠であり、協定の締結で、より安定した燃料供給が期待されます。



あなたのための
「国民年金」

国民年金は、あなたが主人公です

2015年国民年金に いっそうのご理解をお願いします!

国民年金は、働く世代が保険料を納め、年金を受ける方を支える「世代と世代の支え合い」の仕組みとなっています。そして、原則として65歳に達したときは「**老齢基礎年金**」、病気やけがで障害が残ったときは「**障害基礎年金**」、家族の働き手が亡くなったときは「**遺族基礎年金**」などを支給し、経済的な支えを行うことを目的とした制度です。(保険料に未納があると支給されないことがあります)

「**老齢基礎年金**」は、生きていく限り受け取ることのできる、生涯の保障であり、日本人の平均寿命が80歳を越えている中、生涯支給される国民年金は、老後の生活の大切な支えとなっています。

少子高齢化が急速に進み、年金制度への関心がますます高まりつつあります。自分や家族の年金や老後について、今一度考えてみませんか?

◆本町の平成25年度保険料納付・年金受給状況

・国民年金保険料納付額	1億3,705万2,000円
・年金受給状況〔年金受給者〕	国民年金 1,513人
	厚生年金 1,236人
	船員保険 1人
	合計 2,750人
〔年金受給額〕	15億9,440万6,600円

◆本町の被保険者数(平成26年10月末現在)

・国民年金加入者	1,448人
(1号:1,153人、任意加入:11人、3号284人)	

年金相談は完全予約制です!

毎月、中標津町役場で開設される「年金出張相談所」を利用される方は、相談日の10日前までに予約が必要となります。

予約申込先 釧路年金事務所
お客様相談室(☎0154-61-6000)



2月の年金出張相談所開設日

日 時: **3日(火)** 12時~17時 場 所: 中標津町役場
4日(水) 9時~15時

ご本人や配偶者の年金記号番号、加入期間などを調べてお出かけください。

相談・お問い合わせはお気軽に住民生活課国民年金担当まで

町長の動静

(11月21日~12月20日)

【11月25日】 中標津町
根釧農業ビジョン策定市町村長会議

【11月26日】
第3回標津町議会臨時会

【12月1日】 東京都
北方領土返還要求行進アピール行動
北方四島隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会要請活動

【12月2日】 東京都
中標津空港利用促進期成会要望活動

【12月4日】 中標津町
根室北部消防事務組合議会定例会ほか

【12月5日】
標津漁業協同組合地方卸売市場
買受人組合第53回定期総会

【12月8日】
標津町表彰式

【12月11日~12日】
第4回標津町議会定例会

【12月15日】
歳末特別警戒・地域交通安全出動式

【12月19日】
町営金山スキー場管理運営協議会
森林環境整備推進協議会総会
標津町固定資産評価審査委員会
委員選任辞令交付
標津建設業協会歳末協議会

<以上、主なもの>



1月のごみ収集日

一般廃棄物収集区域 (有料)	可燃 ごみ	不燃ごみ 粗大ごみ (事前の申込が必要)	資源ごみA 空き缶、ペット・トレー 発砲、容器包装(プラ) びん、新聞、雑誌	資源ごみB 空き缶、ペット・トレー 発砲、容器包装(プラ) 紙包装(紙) 紙バック、段ボール
若草町・新川上町・川上町・栄町 緑町・曙町・弥栄町・伊茶仁	月・木	8日(木) 22日(木) 2月19日(木)	5日(月) 19日(月) 2月2日(月)	15日(木) 26日(月) 2月9日(月)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町 桜木町・住吉町・東浜町・茶志骨	火・金	9日(金) 23日(金) 2月20日(金)	6日(火) 20日(火) 2月3日(火)	13日(火) 27日(火) 2月10日(火)
川北全域・北標津・西北標津・忠類 古多糠全域・浜古多糠・薫別・崎無異	水・土	10日(土) 24日(土) 2月21日(土)	7日(水) 21日(水) 2月4日(水)	14日(水) 28日(水) 2月14日(土)

※2月初回の収集日も掲載しています。

※粗大ごみの収集は、収集の前日までに事前の申し込みが必要です。

★粗大ごみの申込先は、渡邊清掃(株)☎0120-79-3106まで。

2 汲み取り 月の実施地域

汲取月は各地区3ヵ月ごとに年4回設定しています。便槽が満杯にならなくても汲取月には必ず汲み取っておくなど、余裕を持ってお申し込みください。

実施地域 伊茶仁、忠類、薫別、浜古多糠、崎無異

申込期限 1月23日(金)

申込先 渡邊清掃(株)

☎0120-79-3106

☎0153-82-2220

観 光

新春鮭飯寿司大試食会にご参加ください

鮭飯寿司大試食会実行委員会では、標津伝統の味「鮭飯寿司」の大試食会を開催します。歴代大賞者の飯寿司展示やラッキー抽選会などの催しも行われますので、奮ってご参加ください。皆さまのご来場をお待ちしています。

日 時

1月11日(日) 13時～

会 場

生涯学習センターあすぱる

問合先

同実行委員会事務局
(役場商工観光課内)

☎ 82-2131

※同試食会に出品していただけの鮭飯寿司を募集しています。応募期限は1月7日(水)までです。

「町営金山スキー場」元旦オープン(予定)

冬の運動不足解消にスキーやスノーボードを楽しんでみませんか?

皆さまのご利用をお待ちしています。

営 業 日

1月：全日

2月：土・日・祝日のみ

営業時間 9時～16時

問 合 先

商工観光課(内線219)

※詳しくは広報折込チラシをご覧ください。

統 計

2015年農林業センサスにご協力ください

農林水産省では平成27年2月1日現在で、「2015年農林業センサス」を実施します。

農林業センサスは、我が国の農林業・農山村の基本構造の実態とその変化を明らかにし、農林業施策の企画・立案・推進のための基礎資料となる統計の作成を目的とした、5年ごとに実施される大切な調査です。

調査対象となった世帯には調査員が伺いますので、調査へのご協力をお願いします。

問合先 総務課広報統計担当
(内線208・221)

ふるさと応援寄付金をいただき ありがとうございました

山下 誠二さん(中標津町)
楠井 俊子さん(京都府城陽市)
須田 誠一さん(札幌市)
田中 慎哉さん(福岡県志免町)
田中 寛昭さん(福岡県福岡市)
小林 清紀さん(東京都町田市)
鴫田 昭さん(千葉県旭市)
結城 繁さん(茨城県取手市)
大場 隆さん(埼玉県ふじみ野市)
中村 大さん(東京都練馬区)
小田桐秀人さん(神奈川県川崎市)

※ご本人の了承を得て掲載しています。

その他、1人の方から寄付をいただいています。

寄付金はその目的を達成するために有効に活用させていただき、今後、広報紙や町ホームページで寄付金の活用内容などをお知らせします。

戸籍の窓口から

(11月11日～12月10日届出分)

ご結婚おめでとう!

星野 大樹さん・橋本奈津希さん(双葉町)

お誕生おめでとう!

牧 真央ちゃん(鳩ヶ丘町) 貴 道・めぐみ

椎久亜衣香ちゃん(伊茶仁) 文 仁・加 奈

おくやみ申しあげます

工藤 雅一さん(薫 別) 53歳

渡部百合子さん(忠 類) 85歳

榎木 ナツさん(南川北) 96歳

林 策弥さん(住吉町) 56歳

草野 トキさん(弥栄町) 89歳

菊池 雄三さん(伊茶仁) 54歳

※ご家族の了承を得て掲載しています。

寄付・寄贈ありがとうございました

(11月11日～12月10日受納分)

●ひかりこ基金として町に――

○榊クレアさま

●体育文化振興基金として町に――

○しべつ・フリマの会さま

●標津病院に――

○古多糠あざみ会さま

○しべつ・フリマの会さま

○特定非営利活動法人キラリ工房さま

●社会福祉協議会に――

○佐藤 正樹さん ○榎木 悦雄さん

○林 稔彦さん

○渡部 文博さん(神奈川県横浜市)

○標津町商工会女性部さま

○曙町内会さま

●はまなす苑に――

○田中 茂治さん ○中條 啓一さん

○井上 春子さん ○川島 順子さん

○榎木 悦雄さん ○林 裕子さん

○村上シツ子さん ○岩倉 信子さん

○小甲 民子さん(釧路市)

○戸澤 正平さん(羅臼町)

○渡部 文博さん(神奈川県横浜市)

○理容こばやしさま ○若草会さま

○標津町商工会女性部さま

○特定非営利活動法人キラリ工房さま

※ご本人・団体の了承を得て掲載しています。

あけましておめでとうございます

今年も標津漁協製品を

よろしくお願い致します。

 標津漁業協同組合 直売所

お問い合わせ TEL 0153-82-2035

広報しべつへの広告掲載募集中!

対 象 町内の事業者および活動団体など
広告掲載料 ※1枠1回の単価

▷ 4,000円 【縦 45mm × 横 88mm】

▷ 8,000円 【縦 45mm × 横 179mm】

▷ 9,000円 【縦 95mm × 横 88mm】

▷ 17,000円 【縦 95mm × 横 179mm】

申込期限 掲載希望月の前月の10日まで

問 合 先 総務課広報統計担当(内線221)



ご家庭における節電のお願い

日ごろより、節電にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。
今冬におきましても、引き続き、節電にご協力をお願いします。

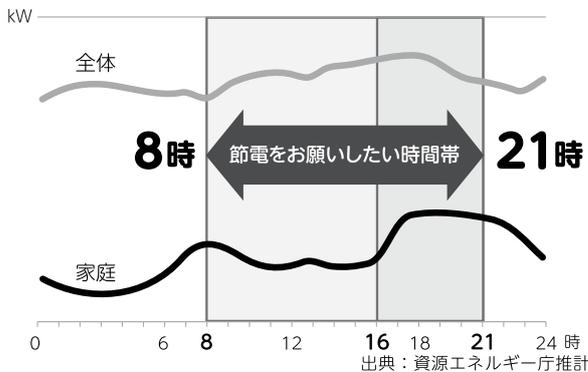
ご家庭で節電をお願いしたい期間・時間帯

12月1日(月)～3月31日(火) 平日8時～21時

※12月29日から31日までおよび1月2日を除く。

- 特にご家庭においては、電気のご使用が増える夕方以降(16時～21時)の時間帯の節電にご協力をお願いします。
- なお、この冬の需要として見込んである定着節電量の水準(2010年度最大電力比:▲4.7%)を目安に節電をお願いします。
- 冬季の北海道は夜間も電力需要が高い水準にあるため、上記以外の時間帯についても、可能な範囲での節電をお願いします。

冬の北海道における平日のご家庭での電気の使われ方(イメージ)



節電にご協力いただきたい電気製品

照明、冷蔵庫、テレビなどを中心に、普段からお使いの電気製品の節電にご協力をお願いします。



twitter で暮らしの情報発信中!

町ではツイッターを通じて情報の発信を行っており、イベント情報など、防災行政無線の放送内容が随時更新されています。

なお、この公式アカウントは情報発信専用につき、原則として返信などは行っておりません。URLは下記の通りですので、ぜひご覧ください。

http://twitter.com/shibetsu_town

※右の二次元バーコードからもアクセスできます →



援護制度

交通事故の援護制度

交通事故被害世帯の方々に対し、次のような援護制度がありますのでご利用ください。

①交通遺児等育成資金貸付(無利子)

▷対象

自動車事故により保護者の方が亡くられたり、重い後遺障害を残すこととなったご家庭のお子さまで、0歳から中学卒業まで

▷貸付金額

1人につき最初一時金15万5千円、以後月額2万円、小・中学校入学時には入学支度金4万4千円

▷返済方法

月賦または月賦・半年賦併用による20年以内での均等払

▷返済猶予

機構職員にご相談ください

②重度後遺障害者介護料支給

▷対象

自動車事故により、脳、脊髄、または胸腹部臓器に損傷を受け、常時または随時の介護を必要とする方で一定の要件に該当する方

▷支給額

29,290円～136,880円(月額)の間で、障害の程度により支給
※「短期入院」費用があれば別途支給

▷支給月

3・6・9・12月に、3カ月分を一括支給

③申込・問合せ先

独立行政法人自動車事故対策機構釧路支所
☎0154-51-7337

日東交通ハイヤー(標津営業所)乗務員募集!

あなたも乗務員として働きませんか。ご希望の方は随時面接を行っておりますので、電話連絡の上、中標津本社までお越しください。

勤務時間・給与等は面接時にご説明します。

※未経験者の方でも大丈夫!

女性大歓迎!

※各種保険制度完備

※2種免許習得養成制度あり

◆勤務地 日東交通(株)標津営業所

◆問合せ先 日東交通(株)中標津本社
中標津町東1条北1丁目7番地

☎0153-72-3231

緊急通報

**緊急通報は110番
相談電話は#9110に!**

110番は、事件・事故などが発生した場合に警察へ緊急通報するための電話です。

110番に電話をする際は慌てず落ち着いて正しく答え、また警察官が早く現場に到着できるように、その場所の住所や付近の目標になる建物などを正しく伝えてください。

また、乗車中に携帯電話で110番する場合は、必ず安全な場所に停止してから通報をお願いします。

急を要しない相談などは、警察相談電話『#9110』または最寄りの警察署、駐在所へご連絡ください。

問合せ先 中標津警察署
☎0153-72-0110

水道

水道凍結にご注意ください!

寒さが一段と厳しくなり、水道凍結が心配される時期となりました。お出かけの際や就寝前には水を落とすなど、水道の凍結に十分注意しましょう。

もし凍ってしまった時は、蛇口にタオルや布を巻いて熱湯をゆっくりかけてください。

それでも水が出ない場合は、次の各修理店へご連絡ください。

水道凍結修理店

出口設備㈱ ☎82-2479
奥商会 ☎85-2021
株渡部設備 ☎82-2722
—— 建設水道課 ——

【今月の納期一覧】

- 2月2日(月)
第8期国民健康保険税、第7期後期高齢者医療保険料
※末日が休日のため、次の平日が納期となります。

保健・福祉

ひまわり温泉をご利用ください!

65歳以上または老人クラブに加入している60歳以上の町民の方は保健福祉センター内の「ひまわり温泉施設」を無料で利用できます。対象の方はぜひご利用ください。

利用時間

平日 8時30分～16時
※入浴時間は、木曜日を除く平日の13時～15時となります。

問合せ先

保健福祉センターひまわり
管理・保健予防担当
☎82-1515



町外への通院交通費を助成します!

町では、重度障がいや特定疾患(難病)などで医療費受給者証の交付を受けている方を対象に、平成26年(1月～12月)における町外の医療機関への通院に要した交通費の一部を助成しています。

助成を希望される方は、次の問合せ先へご相談ください(所得制限などの資格要件あり)。

申請期限 2月24日(火)

問合せ先

保健福祉センターひまわり
社会福祉担当
☎82-1515

税務

年末調整など関係書類の提出をお忘れなく

平成26年分の給与所得の源泉徴収票や給与支払報告書などの提出先、期限は次のとおりですので、お忘れのないよう提出をお願いします。

関係書類の提出先

◆給与支払報告書・総括票、償却資産申告書

→役場税務課

※給与支払報告書は給与などの支払を受けている全ての受給者のものを提出

◆法定調書・合計表など

→根室税務署

※「法定調書の作成と提出の手引き」参照

提出期限 2月2日(月)

問合せ先

税務課(内線119・121)

建物の新增築・解体していませんか?

町では、「新築または増築」された建物の評価(家屋評価)と、「取り壊した建物」の現地確認を行っています。訪問の際はご協力をお願いします。

また、建物を所有されている方は、平成26年度固定資産税納税通知書の最終ページに記載されている「課税明細書」をご確認いただき、変更があった場合や不明な点がありましたらご連絡ください。

固定資産税は、毎年1月1日現在建物を所有されている方に納めていただく税金です。年の途中で取得または取り壊しがあった場合は、翌年度から納めていただく金額が変わります。

次のものも固定資産税の対象となります。

- ①柱が土中に埋め込まれている倉庫、車庫、畜舎
- ②地杭(束石)の倉庫、車庫
- ③ガス、水道などの備わったコンテナハウス

問合せ先

税務課(内線119・121)

入浴中の事故にご注意を!

冬は、入浴中の事故が増える傾向にあります。寒い時期は脱衣室や浴室、さらにお湯の温度差が大きく、入浴による血圧・脈拍の上昇で心臓や血管に大きな負担をかけることとなります。

例えば、冷えた体で42℃以上のお湯に入ると、血管が収縮し急激に血圧が上昇します。血圧上昇に伴い脈拍数も上昇し、大量の発汗で脱水状態になり血液の粘り気が増して脳梗塞や脳出血、心筋梗塞などを発症する危険性が増します。

また、長時間の入浴で、のぼせて転倒し負傷する場合があります。

《事故を防ぐには次に注意してください》

- ・体調が悪い時には入浴を控える
- ・高温での入浴はしない
- ・脱衣室や浴室を暖めておく
- ・身体の不自由な方や高齢者の入浴は、家族が定期的に声をかける
- ・飲酒後の入浴はさける
- ・長時間の入浴は控える
- ・入浴後、浴槽から急に立ち上がらない



～ 標津消防署 ～

根室沿岸海岸保全基本計画変更の縦覧について

道では、津波が発生した場合の浸水被害防護区域を設定するため、根室沿岸海岸保全基本計画の一部を変更しました。つきましては、変更後の基本計画を次のとおり縦覧しますのでお知らせします。

縦覧期間 1月6日(火)～16日(金)

縦覧期間 役場建設水道課

問合せ先 釧路総合振興局釧路建設管理部用地管理室管理課
☎0154-23-0563

働いている調理師の皆さまへ!

調理師法では、調理業務に従事している調理師の方は、2年ごとに12月31日現在の調理従事場所などを、翌年1月15日までに届け出なければならないと定めています。

今年度は届け出が必要な年となり、インターネットでの届け出も可能ですので、期限内の提出をお願いします。

届出用紙配布・問合せ先

○社団法人北海道全調理師会中標津支部（大和グループ事務本部）

☎0153-72-6458

○中標津保健所（担当：原子）

☎0153-72-2168

インターネット届出先

※右の二次元バーコードからもアクセスできます

<https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=P1GzAedy>



スポーツ

☆1月のスポーツ☆

11日(日)

第9回標津オープンバスケットボール大会

[9時～ 総合体育館]

第11回道東小中学生距離別スケート選手権大会

[9時～ 町営リンク]

15日(木)

体組成計からだチェックデー

[10時～、18時～ 総合体育館]

17日(土)、24日(土)

初心者スケート教室

[13時～ 川北リンク]

[14時30分～ 町営リンク]

18日(日)

第6回環境サービス杯ソフトバレーボール大会

[9時30分～ 総合体育館]

19日(月)、26日(月)

スポーツ体験教室

[16時～ 総合体育館]

25日(日)

第11回標津オープン卓球フェスティバル

[9時～ 総合体育館]

31日(土)

管内小学生バレーボール大会

[9時～ 総合体育館]

〈以上、主な大会、教室など〉

乳幼児健康相談日程

1月29日(木) 会場：ひまわり

12～13カ月 2歳	9時～10時
4カ月 6～7カ月 9～10カ月	13時30分 ～14時30分

問合せ先 保健福祉センターひまわり
☎82-1515

☆☆☆ 郷土(標津町)の活性化を 町民の力で ☆☆☆
まちが変わります。変えましょう!!

地元で買おう 地元を使おう
地元で食べよう
「地産地消」の心で!!

生き生き標高郷土の標・地域で育てる
標津高校
標高の存続は町民みんなの願い!!



柴田 有紀さん
(南8西1)
川北中学校

「標津町に戻ってきて」

川北中学校の方でお世話になり、早いもので8ヶ月が過ぎました。4月当初は、これまでに全く運転をしたことが無かったので、きちんと川北まで送りつけるのが心配で仕方ありませんでした(笑)他にも慣れないことも多くて戸惑う

こともありました。今では運転して大体どこでも行けるようになったし、元気で明るい子どもたちと気さくで優しい保護者の方たちを始めとした川北地域の方々に支えられて、毎日楽しく過ごさせていただいております。元々川北で生まれてはいるものの、ほとんど記憶がないので毎日が新しいことの連続で本当に新鮮です。

仕事以外にもロシア人交流会、七夕キャンプ、盆踊り、華道教室、クラフトバンド教室、そば祭りなど様々な川北の行事に参加させていただきました。川北地域の皆様は本当に親身で優しく、何も分からない新参者の私でもとても楽しむことが出来ました。

次「まちの声」は熊谷田鶴さん(南8西1)です。

★標津町民憲章★

(昭和46年11月3日制定)

- ◇健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
- ◇自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
- ◇たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。
- ◇心を豊かにし文化を高めましょう。
- ◇子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

人のうごき

◇平成26年12月1日 現在(前月比)

- ・人口 5,430人 (- 2)
- 男 2,650人 (- 4)
- 女 2,780人 (+ 2)
- ・世帯数 2,319世帯 (- 1)

◆人口前月比の内訳

増	減	比較
転入 13人	転出 11人	+ 2人
出生 1人	死亡 5人	- 4人
計 14人	計 16人	- 2人

町内の交通事故

◇平成26年11月1日～11月30日 (本年度の累計)

- ・人身事故 0件 (3)
- ・負傷者 0件 (3)
- ・死亡者 0件 (1)
- ・物損事故 14件 (127)

2月の運転免許更新時講習会

優良運転者で、更新手続きを終了した方のみ受講できます。

- 日時 2月3日(火) 13時30分～
- 場所 川北生涯学習センター
- 問合先 住民生活課



▽むらおこし特コンで最高賞に輝いた鮭とチーズのミルフィーユ。先月東京で3日間行った北方領土啓発物産活動では、特に女性客に人気で飛ぶように売れ、1日目で完売。標津を代表する特産品がまた1つ増え、誇らしい気持ちになりました。▽新しき年の初めに 豊の稔 するすとならし 雪の降れるは(新しい年の初めに豊作の予兆でしょう。雪がこんなに降るのは)新年を祝う万葉集の一句です。降り積もる雪も、今年の豊漁・豊作を思えばありがたい感じますね。(S)